



日本看護協会からの提言



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

日本看護協会からの提言

1. 「新しい生活様式」が広がる社会に
2. 感染が拡大しても対応できる医療提供体制確保を
3. 感染拡大を限りなく抑止し安全・安心な社会を
4. 誰もが心身ともに健康で活躍できる社会に

1. 「新しい生活様式」が広がる社会に

— 看護職が国民の「新しい生活様式」を支える —

■ 平時からのリスクコミュニケーション

- ・平時から、国民と行政、企業が、感染リスクに対する正しい情報と、安全対策を共有するリスクコミュニケーション

■ 国民の健康的な生活への貢献

- ・暮らしの場で感染を防止するセルフケア獲得支援

■ 生活と治療・療養の両立支援

- ・感染防止策を講じながら、個別性に合わせた治療・療養生活の支援

■ 住民の健康を支える看護モデルの確立

2. 感染が拡大しても対応できる医療提供体制確保を

— 有事を見据えた安定的な医療提供体制の確保 —

■ リスクに強い看護提供体制の確立

- ・効率的な看護職確保のためのナースセンター機能強化を図る人員確保
- ・看護職の資格管理体制の構築

■ 医療従事者の安全確保

- ・個人防護具等の安定的な供給に向けた働きかけ
- ・医療従事者のPCR検査実施
- ・医療機関、介護施設等における標準的な感染管理を順守するための啓発

■ 医療機関、訪問看護ステーション等の経営支援

- ・組織レベル及び社会システム全体のレベルで政策介入を実行

3. 感染拡大を限りなく抑止し安全・安心な社会を

－感染拡大防止のカギは、看護職の専門性－

■ 専門性の高い看護職の活躍

- ・全ての医療機関で専門性の高い認定看護師、専門看護師が活躍
- ・感染管理認定看護師等の養成

■ 保健所機能の強化

- ・保健師の大幅な増員による体制整備
- ・リスクコミュニケーションの推進

■ どのような状況でも必要な教育が受けられる環境の確保

- ・ICT等を活用した教育への推進

4. 誰もが心身ともに健康で活躍できる社会に

－看護の力で健康な社会を－

■メンタルヘルスケア体制の強化

- ・看護管理者へのタイムリーな情報提供
- ・関連機関等との連携

■社会における看護職への正しい理解と経済的な評価



**看護職等のディーセント・ワーク
(働きがいのある人間らしい仕事)の推進で、
医療従事者を守り、医療崩壊を防ぐ**

**「新しい生活様式」が
広がる社会に**

-看護職が国民の「新しい
生活様式」を支える-

**感染が拡大しても
対応できる
医療提供体制確保を**

-有事を見据えた安定的な
医療提供体制の確保-

**感染拡大を
限りなく抑止し
安全・安心な社会を**

-感染拡大防止のカギは、
看護職の専門性-

**誰もが
心身ともに健康で
活躍できる社会に**

-看護の力で健康な社会を-

実現に向けて

日本看護協会の
政策・事業



国民の皆様の
ご理解と協働